

## ◇コラム 1 大仏鉄道と明治期の鉄道について

### 1. 日本の鉄道の進展

日本で最初に鉄道が開業したのは新橋～横浜間で、明治維新からわずか 5 年の 1872 年（明治 5 年）のことである。この時はイギリスの技術を導入し、イギリス人技師により建設・運行されたようであるが、その後、日本の鉄道技術が進化し全国に鉄道が建設されていった。

関西では、1874 年（明治 7 年）に神戸～大阪間が開通、続いて 1877 年（明治 10 年）に京都～大阪間が開通し、京都～神戸間が鉄道で結ばれた。

ちなみに、東海道線となる新橋～神戸間が全通したのが 1889 年（明治 22 年）のことである。

これらは官営鉄道であるが、1881 年（明治 14 年）に民営の日本鉄道会社が設立され、関東方面の鉄道網が築かれていった。この流れは全国に広まり、各地で民営の鉄道会社が設立され 1885 年（明治 18 年）～1890 年（明治 23 年）は第 1 次私鉄ブームと言われるほどであった。

### 2. 関西鉄道

大仏鉄道を築いた関西鉄道株式会社も 1888 年（明治 21 年）に設立された民営の鉄道会社である。

関西鉄道は当初、三重県四日市市に本社があり、1895 年（明治 28 年）に旧東海道沿いの名古屋～草津（滋賀県）間に鉄道を建設し官営鉄道である東海道線と競い合った。

その後、大阪方面への延伸を計画し、柘植（三重県）から西に鉄道を伸ばすとともに当時の浪速鉄道を合併し、1898 年（明治 31 年）には名古屋～柘植～網島（大阪）間が開通している。

また、ほぼ同時に奈良方面への延伸も進め、1898 年（明治 31 年）に加茂（京都府）～大仏（奈良県）間を暫定開業させ、翌 1899 年（明治 32 年）には奈良駅まで延伸した。

同じような時期に関西の民営鉄道として、大阪鉄道が湊町（大阪府）～奈良間を 1890 年（明治 23 年）に開業させ、また奈良鉄道が 1896 年（明治 31 年）に七条（京都）～奈良間を開業させている。

このように 1800 年代後半（明治時代中期）に多くの鉄道網が急速に建設され、開業したことがわかる。

関西鉄道はその後、1900 年（明治 33 年）に大阪鉄道を合併、また 1905 年（明治 38 年）には奈良鉄道を合併して路線拡大する中で、大仏鉄道と重複する路線（加茂～木津～奈良）を保有することになり、勾配が急で機関車の運行に難のある大仏鉄道を廃線としたものと

思われる。

ただし、関西で大きな鉄道会社となった関西鉄道も 1906 年（明治 39 年）に公布された鉄道国有法により 1907 年（明治 40 年）に国有化されてしまうという運命をたどることとなる。

これら明治期に建設された鉄道路線が、関西本線、大和路線、学研都市線、奈良線などと名称変更されているが、現在でも活用されているのは感慨深い。

また、コラム 5 で詳細が述べられるが、鉄道技術者として関西鉄道に入社した島安次郎から親子三代にわたって、現在の新幹線につながる鉄道の先進的な取り組みを続けた。その足跡は今も関西鉄道の広軌用断面（加太）トンネルほか二つのトンネルに残る。

大仏線ではないが、加茂駅の東で木津川に架かる関西鉄道の木津川橋梁が 1897 年（明治 30 年）完成し、70ft 鉸桁 2 連、200ft トラス、100ft トラス各 1 連があり令和 3 年に選奨土木遺産に登録されている。切石積+煉瓦積橋脚が当時のものである。

### 3. 感想

なぜ大仏鉄道というものが 1898 年（明治 31 年）に造られ、わずか 9 年後の 1907 年（明治 40 年）に廃線となったのか、そもそも加茂駅と大仏駅（奈良駅）にそれほどの旅客需要があったのかという疑問が湧き、興味を持って、案内の大仏鉄道研究会のガイドさんに質問し、いろいろ教えていただいたことで当時の鉄道事情というものがある程度理解できた。

また、インターネット上ではあるが、明治時代の鉄道事情について調べた情報を整理して記載した。

### 参考文献

- 1) 森杉壽芳、林山泰久：明治・大正期鉄道網形成の社会的便益：、土木学会論文集 NO.440IV-16、pp.71～80 1992.1
- 2) 日本鉄道史・運輸省五十年史序編 前史 第 2 部 陸運・観光行政第 1 章 鉄道行政から：国土交通省、2012.7
- 3) 栗原景：大佛鐵道 100 年を経てなお人を惹きつける明治の鐵路：鉄道ジャーナル Z16-645 失われた鐵路の記憶⑮大佛鐵道関西鐵道、2014.6
- 4) 大仏鐵道物語第 2 版：大仏鐵道研究会、2009.9
- 5) 郷愁の大仏鐵道：月刊大和路ならら、2013.11
- 6) 武部、健一：大仏鐵道と私 9 大仏鐵道から関西鐵道へ関西鐵道を支えた人々：月刊奈良 51-5(518) 2011-05-01 p. 34-38 現代奈良協会、2011.5
- 7) 小野田滋：わが国における鉄道トンネルの沿革と現状-旧関西鐵道をめぐって、第 8 回 日本土木史研究発表会論文集、1988.6

（文責：石原靖弘、清水文夫）